

ヒット作を生み出し続ける山崎 貴監督の頭の中を覗いてみよう！
「アナタは何でできてるの!? 人気クリエイターに50の質問をしたらヒットの理由がわかりました！」 7月7日(火)21時～生放送

株式会社 Schoo（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森 健志郎、以下：スクー）は、7月7日(火)21時より『アナタは何でできてるの!? 人気クリエイターに50の質問をしたらヒットの理由がわかりました！』を生放送学習コミュニティ『Schoo』でオンライン生配信します。「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズで知られる映画監督の山崎 貴氏に登場いただき、50の質問を投げかけます。彼がどんなことに興味を持ち、どんなエンターテインメントやソースから情報を得ているのか。そして、取り入れた情報をどのように咀嚼し、どのようにアウトプットに生かしているのか。頭の中を覗き見し、**情報を引き出すテクニック**を学ぶ授業です。参加費は無料*です。



授業 URL : <https://schoo.jp/class/7090>

情報過多の現代、インプットとアウトプットを最適に結びつけることは、ビジネスのパフォーマンスを左右します。優れたクリエイターは「インプットの量」「情報の取捨選択」「蓄積された情報の応用力」の3つが優れており、これはクリエイターのみならず、あらゆるビジネスマンに必要とされるスキルといえます。そのインプットは「こういう知識が得られそうだから」といった計算されたものではなく「純粋な興味関心からのインプット」の重なりが大切です。情報の引き出し方だけでなく、インプットした情報への自分なりの意味づけ・結びつけ・編集のポイントを、当日は受講生（視聴者）との双方向のコミュニケーションをとりながら学びを深めていきます。

「学び」は学び続けることで、一人ひとりにたくさんの選択肢と可能性を与えます。今後もスクーはインターネットでの「学び」を起点として、人類を変え続けていくエンジンになり、今よりもっと豊かな人生の支えになる存在を目指してまいります。

*生放送視聴は無料です。放送後のアーカイブ配信を視聴する場合はプレミアムサービス（980円/月、iOS及びAndroidアプリ1,080円/月）の登録が必要です。

放送の詳細

授業名 : 「アナタは何でできてるの!? 人気クリエイターに50の質問をしたらヒットの理由がわかりました!」

放送日時 : 2020年7月7日(火)21時

授業URL : <https://schoo.jp/class/7090>

放送内容 : 日本を代表する映画監督・山崎貴氏の頭の中が、どんな情報で構築されているのかを覗き見。50の質問に答えてもらい、監督がどんなものから知識を得て、何を考えているのか、同じクリエイターである写真家と放送作家が聞き出します!

こんな人におすすめ : 仕事においてアイデアの出し方に悩んでいる方、クリエイティブ職の方、映画好きな方、本を読むのが好きな方

企画支援 : 株式会社 VVQ

備考 : 当放送は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登壇者や放送スタッフを含むすべての関係者が完全遠隔で配信する「リモートプロダクション」をとっております。

出席簿 ※出演者は追加・変更となる場合があります。

●山崎貴 (やまだ・たかし) 氏 / 映画監督



「スター・ウォーズ」や「未知との遭遇」に強く影響され、特撮の道へ進むことを決意。阿佐ヶ谷美術専門学校卒業後、1986年に株式会社白組に入社。

「大病人」(93)、「静かな生活」(95)など、伊丹十三監督作品にてSFXやデジタル合成などを担当。「ジュブナイル」(00)で監督デビューを果たし、CGによる高度なビジュアルを駆使した映像表現・VFXの第一人者となる。三作目の「ALWAYS 三丁目の夕日」(05)が第29回アカデミー賞最優秀作品賞

他13部門を受賞、シリーズ作品となり、計3作品が公開された。「永遠の0」(13)、3DCGアニメーション「STAND BY ME ドラえもん」(14)は、それぞれ第38回アカデミー賞最優秀作品賞他7部門、最優秀アニメーション作品賞を受賞。次々と話題作を監督。日本を代表する映画監督の一人して数えられる。最新作「STAND BY ME ドラえもん2」(2020年冬公開予定)では、共同監督・脚本を務める。

●ワタナベアニ氏 / 写真家 / アートディレクター / VVQメンバー

1964年横浜生まれ。株式会社ライトパブリシティを経て、独立。『45R』のクリエイティブディレクション、日本テレビ『anone』ドラマポスターで日本広告写真家協会・優秀賞を受賞。著書『ロバート・ツルツパゲとの対話』センジュ出版、など。



●谷田彰吾 (たにだ・しょうご) 氏 / クロスボーダークリエイター / 放送作家



当放送の企画支援を担当するTVクリエイターギルド 株式会社VVQ代表。ドキュメンタリー番組『プロ野球戦力外通告』『バース・デイ』『情熱大陸』、有吉弘行、乃木坂46、池上彰などのバラエティ番組の構成の他、過去に『中田敦彦のYouTube大学』アドバイザー、Nikon、Amazonなどの広告もプランニング。業界の国境を飛び越える「クロスボーダークリエイティブ」を提唱。TVクリエイターの才能を他業種と掛け算すべくVVQを創業。

■株式会社 Schoo について

大人たちがずっと学び続けるオンライン生放送学習コミュニティ『Schoo(スクー)』を運営。2012年のサービス開始後、生放送授業を毎日無料提供。授業ジャンルは、すぐに使えるビジネススキル・プログラミング・経済・デザイン・思考法・文章術や働き方・お金・健康まで幅広く制作。過去の放送は録画授業とし約 4,700 本公開中。生放送は無料、録画授業は見放題プラン「新プレミアムサービス (980 円/月、iOS 及び Android アプリ 1,080 円/月)」がある。個人会員数は 40 万人を突破 (2019 年 12 月末時点)。ビジネスプラン導入企業は累計 1,000 社 (2020 年 1 月末時点)。「世の中から卒業をなくす」をミッションに掲げ、オンラインで学校を再発明すべく地方自治体や大学・教育機関との連携を強めている。

会社名	株式会社 Schoo (呼称：スクー)	代表者	代表取締役社長 CEO 森 健志郎
設立	2011 年 10 月 3 日	資本金	8 億 1300 万円(資本準備金含む)
所在地	〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 2-7 エクセルビル 4 階		
事業内容	大人たちがずっと学び続けるオンライン生放送学習コミュニティ『Schoo(スクー)』の運営		
URL	http://corp.schoo.jp/ (コーポレートサイト) https://schoo.jp/ (個人向けサイト) https://schoo.jp/biz (法人向けサイト) https://pencil.schoo.jp/ (オウンドメディア)		

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社 Schoo(呼称：スクー) イノベーション推進室 広報担当 永瀬

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 2-7 エクセルビル 4 階

携帯電話：070-1264-3382 代表電話：03-6455-1680 FAX：03-6731-9497 E-mail：pr@schoo.jp